

ISO 14001

(環境マネジメントシステム)

朝来市は

ISO 14001シリーズの認証を取得しようとする場合は、環境マネジメントシステムが適切に実施・運用・維持されているかについて、第三者の審査登録機関の審査を受けなければなりません。また、認証取得後も1年毎の定期審査を含め3年毎に更新審査が実施され、継続的な改善が図られていない場合は、認証が取り消されることとなります。

■認証拡大取得■

朝来市ではISO 14001(環境マネジメントシステム)を地球環境を保全するための有効な手段と考え、市役所を一つの事業所としてとらえ、市が行う事務事業や活動を見直し、環境に与える影響を少しでも減らしていくように取り組みを進めます。そのため、既に朝来庁舎(旧朝来役場)と旧朝来町内の関連施設で取得している認証を、市役所本庁舎をはじめ、他の施設にも拡大して認証取得することを目指します。

昨年8月には環境を守るための決意として「朝来市環境方針」を立て、方針を実現するための環境影響調査や法的要求事項の調査、環境目的・目標および環境マネジメントプログラムの策定、内部環境監査員の任命などを行い、認証拡大取得を目指しての取り組みを実践しています。

ISO 14001環境マネジメントシステム
朝来市・朝来市教育委員会は持続可能な社会を目指し
環境に配慮したやさしい事務・事業を進めます。

私たちは、地球的視点から環境を見つめ直し、次の5つの重点目標を掲げ、資源循環、環境負荷低減を目指す活動を継続的に進め、持続可能な社会へ向けて環境の保全と改善に努めます。

重点目標

①温室効果ガス等の汚染物質の排出を最小限にとどめます。(燃料使用量の削減)

- ・アイドリングストップの励行と、温室効果ガス(二酸化炭素、窒素酸化物)等の排出削減
- ・公用車における低公害車、小型車の導入と総台数の削減
- ・近距離における公用自転車、小型車の使用の徹底
- ・近距離通勤者の徒歩、自転車、單車等による通勤の励行
- ・減カーデー設定と公共交通機関の利用、自転車、相乗り等による自動車通勤総走行距離の削減

②環境に配慮した工事や事業を進めます。

- ・公共工事の設計、積算段階における再生材等の使用推進の徹底
 - ・公共工事環境配慮マニュアルによる環境に配慮した工事の実施
 - ・請負業者への環境配慮施工の指導と徹底
- 「大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭、粉塵防止措置等の指導と徹底

③「資源を大切に」を第一に、省資源、再利用、再資源化に努めます。

- ・エコ商品等のグリーン購入の推進
- ・再生紙使用の推進と、紙の総使用量の削減
- ・共通消耗品の一括購入と消耗品の節減、削減・ゴミの分別排出と減量化の推進
- ・再利用、再資源化(リサイクル)の推進徹底と実践

④適切な施設管理、運営を通じて、省エネルギーに努めます。

- ・電気使用量の削減―最小限の照明、こまめな消灯等の徹底、ノー残業デー(週一回)の設定、エアコンの適正温度管理の徹底―夏季28℃以上 冬季20℃以下
- ・ガス使用量の削減―効率使用の徹底
- ・水道使用量の削減―節水の励行
- ・灯油使用量の削減―暖房適正温度管理の徹底
- ・重油使用量の削減―効率使用の徹底

⑤朝来エコハウスを拠点に環境保全と改善をめざし啓発活動の展開と取り組みへの支援に努めます。

- ・ゴミの分別排出の啓発と、減量化、有機堆肥化と利用の周知推進
- ・一般ゴミの野焼き禁止の周知啓発活動の展開
- ・リサイクル、再資源化の呼びかけと実践展開
- ・地域の環境アップの活動・クリーンアップ大作戦の展開と支援
- ・学習活動、イベント、集会、研修会等を通じた環境保全啓発活動の推進と展開
- ・環境関連情報や資料の提供
- ・環境保全、改善をテーマに盛り込んだ研修会、イベント、事業等の展開
- ・日常生活や各種の事業活動における環境保全や環境配慮への情報提供と取組支援
- ・各世代を通じての資源循環、環境保全や改善への取組奨励と啓発の推進